

ファンティック XE300 に乗るマッテオ＝パヴォーニ、
イタリア選手権エンデューロのタイトルを獲得。
ケビン＝クリスティーノ、
ジュニアクラスで誰にもさえぎられることなく大活躍。



ファンティック・ファクトリーがサポートするエンデューロライダー、チーム・スペシアのマッテオ＝パヴォーニが、300 クラスでのイタリア選手権エンデューロ・チャンピオンを戴冠した。ケビン＝クリスティーノは依然としてジュニアクラスでの圧倒的な強さを維持し、アルビン＝ノルビンも総合 10 位以内で両日を走り切った。

暑く、また埃まみれの週末となったアブソリュート・イタリア（イタリア選手権エンデューロ）。

ファンティックはチビタクアーナのレースで祝杯を挙げる理由ができたのである。再びダブル・ウィンを飾ったマッテオ＝パヴォーニとチーム・スペシアは、ファンティック XE300 で選手権の 300 クラスでのタイトルを獲得したのだ。157 ポイントをすでに獲得したパヴォーニは、最終戦を残して早くも今シーズンのタイトルをものにしたのである。

ファンティック XE300 はジュニアクラスでも圧倒的な性能を見せつけ、ケビン＝クリスティーノのライディングで 4 戦連続のダブル・ウィンを記録した。このクラスでの圧倒的な支配に続きチャンピオンを獲得したクリスティーノは、両日を通じて総合でもトップ 10 に入り、クラスを超えた速さを観衆に見せつけたのだ。

アルビン＝ノルビンにとってもこの週末はいい結果につながっている。両日ともに総合 10 位以内を記録し、XEF310 とともに外国人クラスでは 4 位－5 位に入賞したのである。

125 ccクラスのピエトロ＝スカルディーナは一方で不運に見舞われてしまっていた。開幕日、わずかにトップに及ばず 2 位に入ったスカルディーナは、マシントラブルで翌日のレースをリタイア。思い通りにはいかない週末となってしまった。



イタリア選手権エンデューロ(アブソリュート・イタリア)は 7 月 12-13 日に開催される次戦・サントンジェロ（ヴェイド）で残るタイトルを決する戦いとなる。

ケビン=クリスティーノ：チビタクアーナでも両レースともに勝つことができたよ。残すところ 1 戦、タイトル獲得はもう目前といったいいだろう。この暑さは色々ややこしいことになりつつあるけれど、それでも総合順位も悪くなかったからね。



アルビン=ノルビン：2 日間とも総合 10 位以内を走れてよかったよ。外国人クラスでもトップ 5 に入れたわけだから、このくそ暑い天気の中では上出来といったいいと思うね。



マッテオ＝パヴォーニ：1レース残っているにもかかわらず 300 ccクラスのタイトルを決められて、本当にハッピーだよ。チームはもちろん、オーナーのトニー＝スペシアが僕を信じてサポートしてくれたことに心から感謝しているんだ。あとはヨーロッパ選手権エンデューロでも好成績を残してシーズンを締めくくれるようにしたいね。



TECHNICAL PARTNERS TEAMS

